

在学生・保護者の皆様へ

夏期休暇中の感染拡大防止について

高野山大学学長 添田 隆昭

前期の講義・補講が終了し、夏期休暇に入りました。本学では、新型コロナウイルス感染症の対策として、対面・遠隔の授業を併用してきましたが、みなさんの絶え間ない努力のおかげで、学内での新型コロナウイルス感染症の発症・クラスターの発生という事態は回避されています。みなさんの努力に心より感謝申し上げます。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症が若者を中心に増加傾向にあります、大阪府には 4 回目となる緊急事態宣言が発令されるなど、いまだ予断を許さない状況が続いており、みなさんを取り巻く環境は刻々と変化しています。

夏期休暇中は、下記の事項に留意のうえ、十分に注意して行動するとともに、アルコールによる手指消毒等、感染対策を継続してください。

感染予防のため、不便な生活を強いられ、経済的不安も抱えて閉塞感にさいなまれる毎日ですが、みなさん一人ひとりの慎重な行動が、一刻も早いコロナ禍の終息には欠かせません。引き続き、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

9 月の後期授業開始時には、元気な皆さんにお会いできることを願っています。

記

1. 都道府県を越えた移動は慎重に

お盆を含む連休も近づき、帰省や旅行等計画されている方もおられると思います。移動の必要性を再検討したうえで、感染リスクの回避を基本に行動してください。

2. 普段あわない人や大人数での接触・会食は慎重に

課外活動や部活動、ゼミ単位、帰省中など、大人数での（飲酒を含む）会食は控えてください。

飲食店に関連したクラスターも頻発しています。自宅での食事会や路上飲みなども慎んでください。今一度リスクの高さを認識し、感染回避のため、くれぐれも慎重な行動を心がけてください。

盂蘭盆会に、棚経など壇務を勤める僧分学生も多いと思いますが、帰省先、アルバイト先で人との接触が増えることとなります。人からうつされない、人にうつさない（特に、高齢の檀信徒の方々にうつさない！）よう注意してください。

3. ワクチンの接種について

すでにワクチン接種をされた方もありますが、デルタ株が流行する現在、ワクチンは絶対ではありません。感染の可能性、感染しなくてもウイルスを媒介し人に感染させる可能性があります。油断せず感染防止に努めてください。

とはいえワクチン接種は、重症化が防がれるなど効果があります。ワクチン接種されていない方は、夏期休暇の間に機会があれば、接種を心がけるようにしてください。

なお、ワクチン接種にあたっては、それぞれの体調に十分留意するようにしてください。

4. 引き続き、「新しい生活様式」に則った行動を！

移動、買い物、娯楽・スポーツなどの日常生活においても「新しい生活様式」に則った行動を取るとともに、改めて、

以下の点を確認してください。

- ① 3つの密（密閉・密室・密接）の回避
- ② 感染防止の3つの基本（「身体的距離の確保」・「学内外でのマスクの着用」・「手洗い」）の実践
- ③ 感染状況・移動先都道府県の出す最新の情報を確認する（リスクが高い地域への移動・施設の利用を控える）

※万一、感染が判明した場合は、学生専用アドレスへ連絡してください。

学務課学生サポート係 g-sup@koyasan-u.ac.jp

河内長野キャンパス事務室 k-sup@koyasan-u.ac.jp

難波サテライト教室事務室 n-sup@koyasan-u.ac.jp

以 上